



E-Guardian

We Guard All

2025年9月期 第3四半期 決算説明資料

イー・ガーディアン株式会社(6050)
2025年8月

1.2025年第3四半期 業績

2.2025年第4四半期 取組

3.Appendix

2025年 3Q業績

(2024年10月～2025年6月)

前年同期比で増収減益で着地

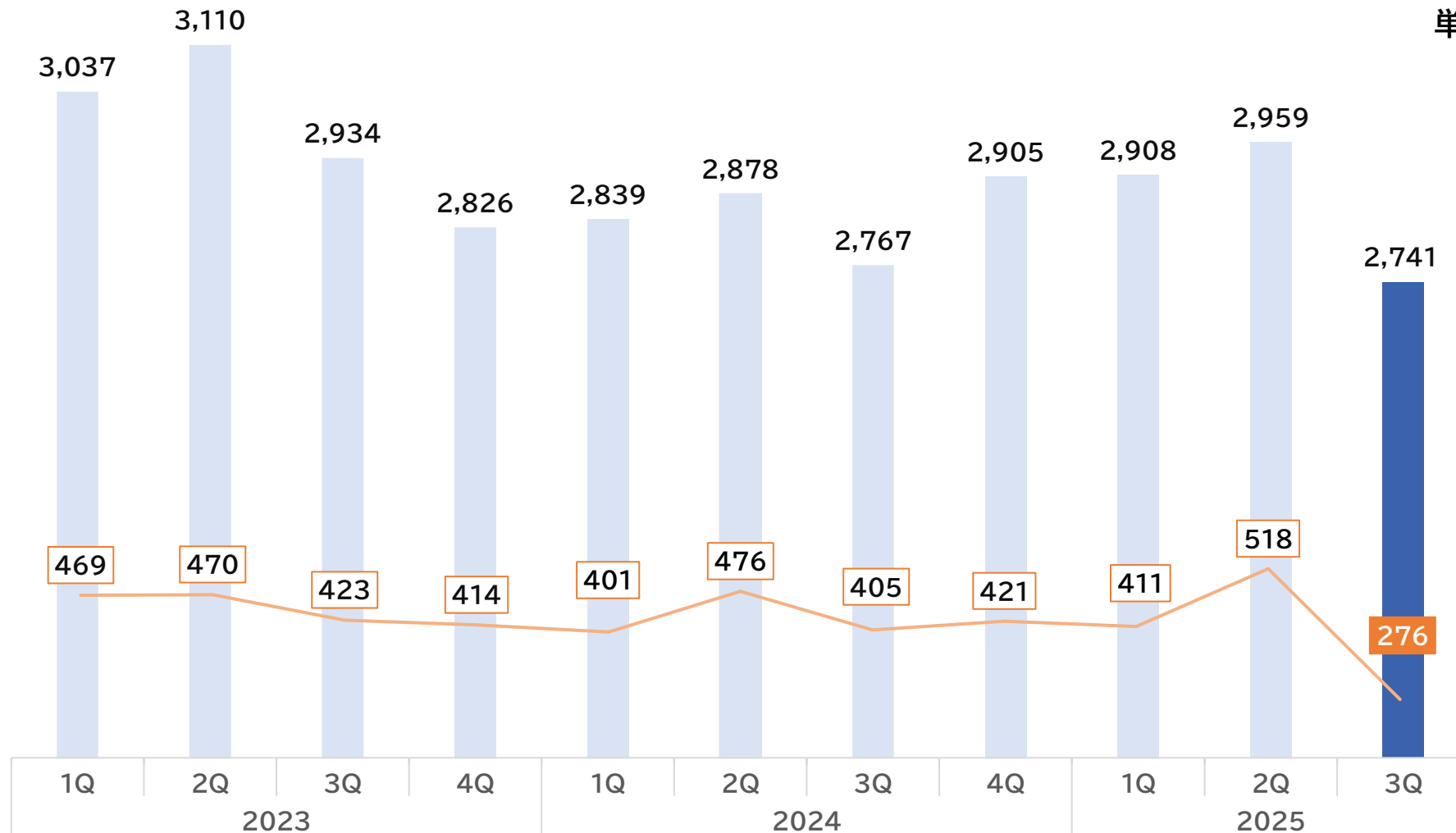
単位:百万円	第3四半期累計期間 実績	前年同期 実績	前年同期比
売上高	8,609	8,485	101.5%
営業利益	1,206	1,284	93.9%
経常利益	1,213	1,278	94.9%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	781	802	97.5%

対前3Q比で減収減益

売上拡大を目的とした投資により収益性が悪化

■売上高
■営業利益

単位:百万円



①

大口顧客の売上縮小



オペレーションの安定化によって
顧客の内製化が進む

②

大口案件の開始対応の遅れ



案件拡大に伴って、キャパシティの
大きいセンターへ業務移管を実施した
ことによる業務開始遅延

BPO

現状

ソーシャルサポートは継続して成長
(前年同期比 **109.2%**)

大口案件の拡大を目的とした
管理者、OP等の人員を先行採用

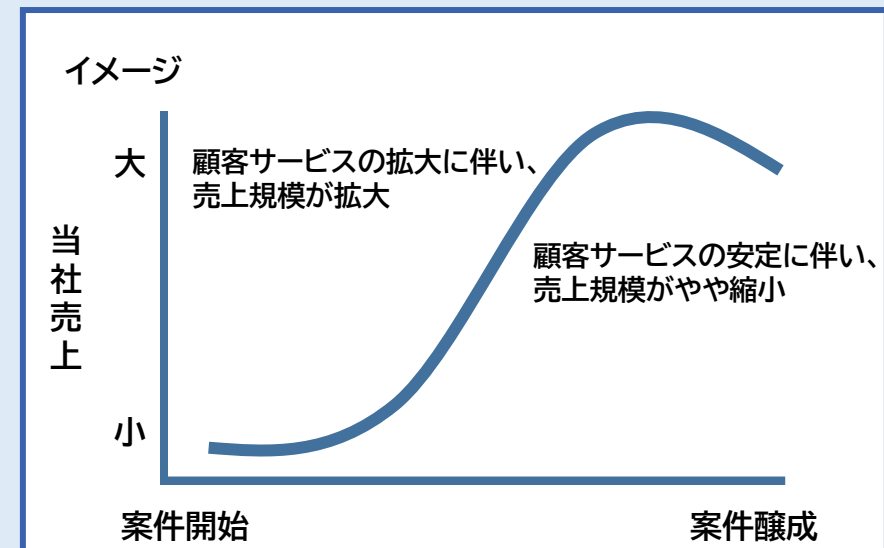
ゲームサポートは前年同期比で
売上減少しているものの
減少幅は縮小傾向

顧客とのリレーション強化の成果
→新規案件の獲得件数は増加

今後

新規案件数は増加
⇒**来期以降の売上拡大を見込む**

※当社サービスは案件開始時は売上が小規模だが、
取り扱い件数の拡大と当社サービスへの評価に伴い、
規模が拡大する

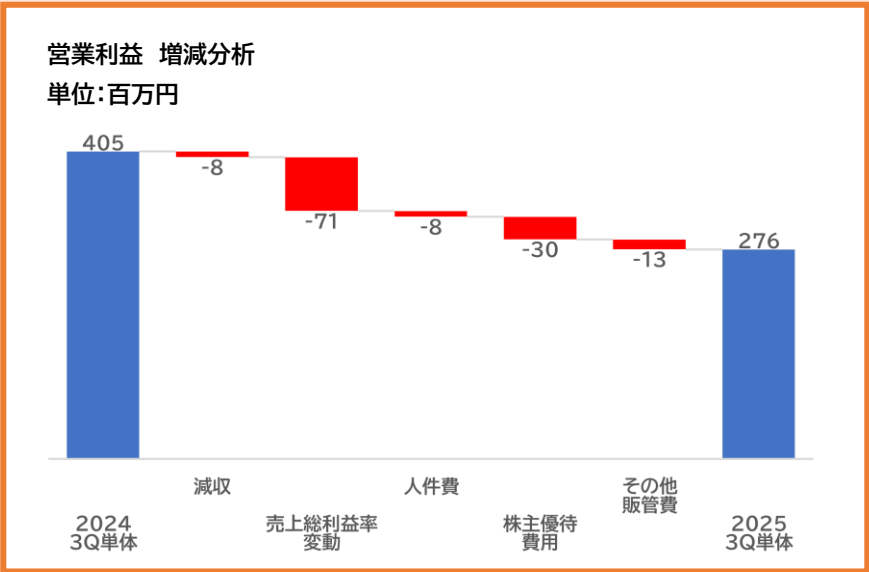


営業利益

主要因:投資による売上総利益率変動、株主優待

売上総利益率悪化要因

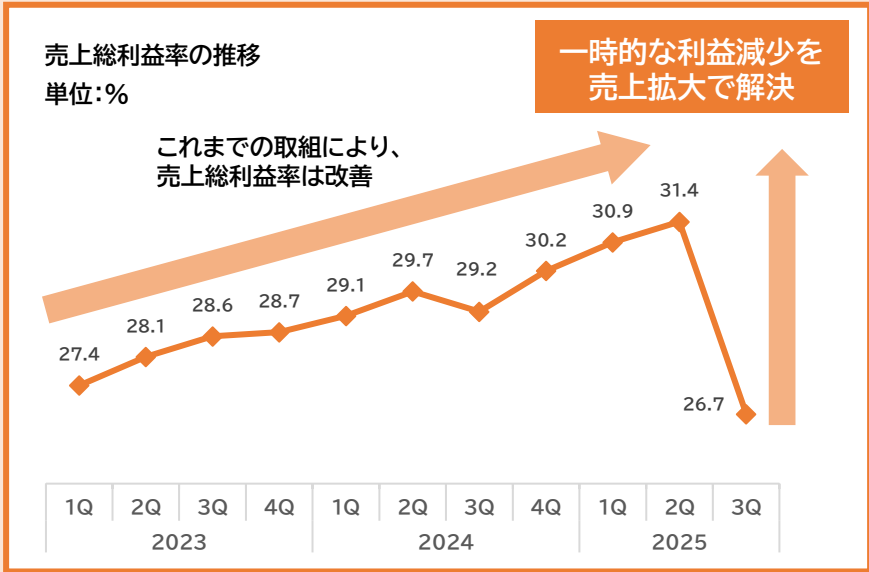
- ①採用力向上を目的とした熊本センター移転
- ②大口案件拡大に向けた人員の先行採用
- ③セキュリティエンジニアの採用拡大



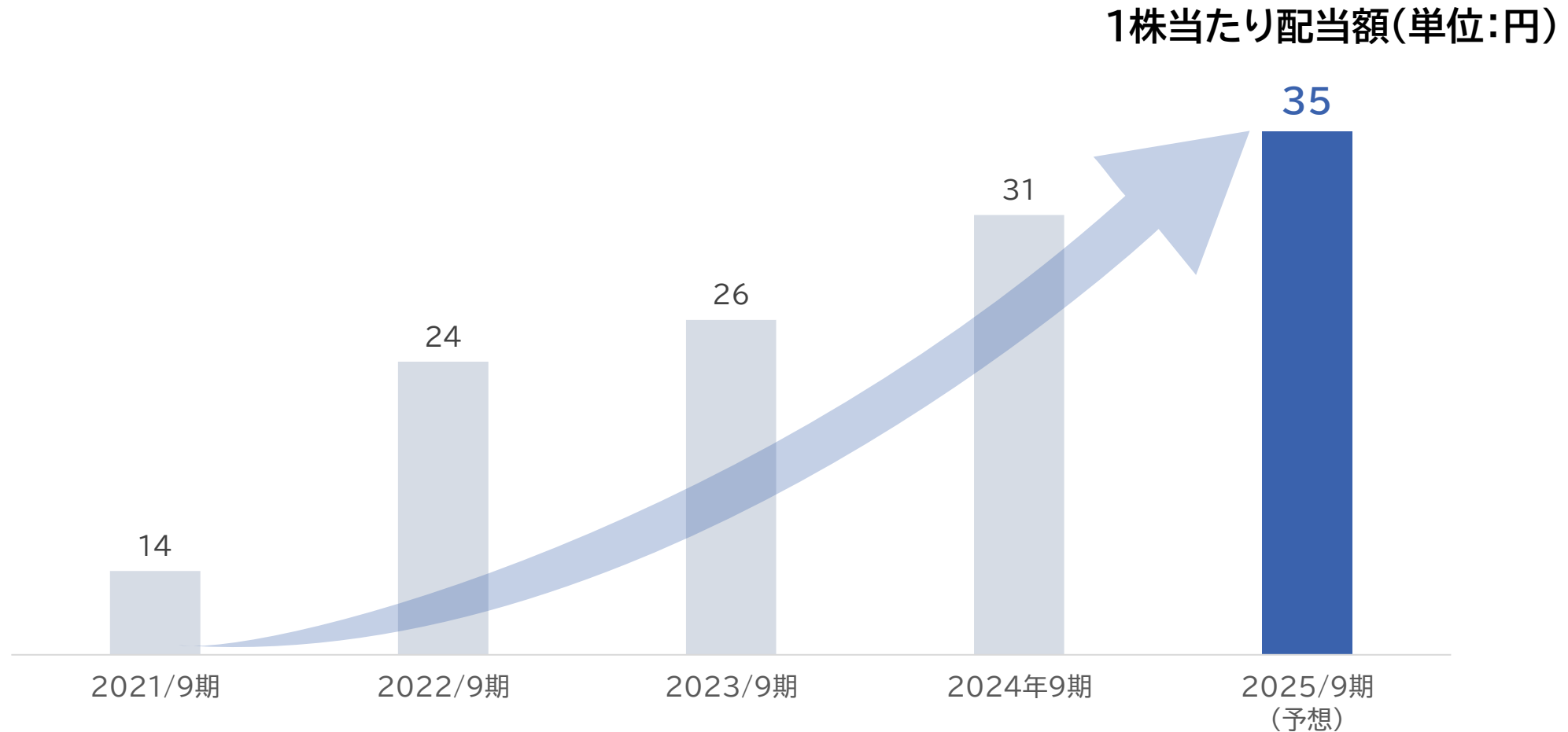
現状と今後

売上拡大による売上総利益率の回復・成長を見込む

中長期的に取り組んできた原価率管理、AI開発・活用により収益性改善は引き続き継続



配当予想は引き続き据え置き 連結配当性向30%程度を目安に配当



株主の皆さまの利便性向上を目的に 株主優待をQUOカードからデジタルギフト®へ変更

・株主優待の変更内容(下線が変更箇所)

保有株式数	継続保有期間	
	1年未満	1年以上
100株以上	5,000円相当のデジタルギフト®	8,000円相当のデジタルギフト®

・対象となる交換先(7/10発表時点、変更となる可能性もございます。)
 Amazon ギフトカード / QUO カード Pay / PayPay マネーライト / d ポイント
 / au PAYギフトカード /Visa e ギフト vanilla / 図書カード NEXT
 / Uber Taxi ギフトカード / Uber Eats ギフトカード /Google Play ギフトコード
 / PlayStation®Store チケット / すかいらーくご優待券

2025年 4Q取組

(2025年7月～2025年9月)

継続的な協働による提案精度の向上
→エンタープライズ案件 第4Q受注見込み

顧客課題解決に向けたBPRサービスの提案実施



課題①

高価格、高品質な脆弱性診断から
安価なツール診断への移行

解決策①

コストパフォーマンスの高い
診断サービスの創出

課題②

新規顧客獲得を
目的としたリード不足

解決策②

セキュリティ研修、
E-learningコンテンツの整備

上期の課題に対応し、新たなサービス・コンテンツ拡充から
アップセル、クロスセルを積極的に展開

Appendix

We Guard All

すべてのインターネット利用者に、安心・安全を提供します

インターネットの安心・安全を守る 総合ネットセキュリティ企業

会 社 名	イー・ガーディアン株式会社
上場証券取引所	東証プライム(6050)
本 店 所 在 地	東京都港区虎ノ門1-2-8琴平タワー8F
設 立	1998年5月
代 表 者	代表取締役社長 高谷 康久
資 本 金	1,967百万円
従業員数(連結)	2,336名(うち臨時従業員数1,923名)
子 会 社	国内 3社 海外 2社

2025年3月末時点

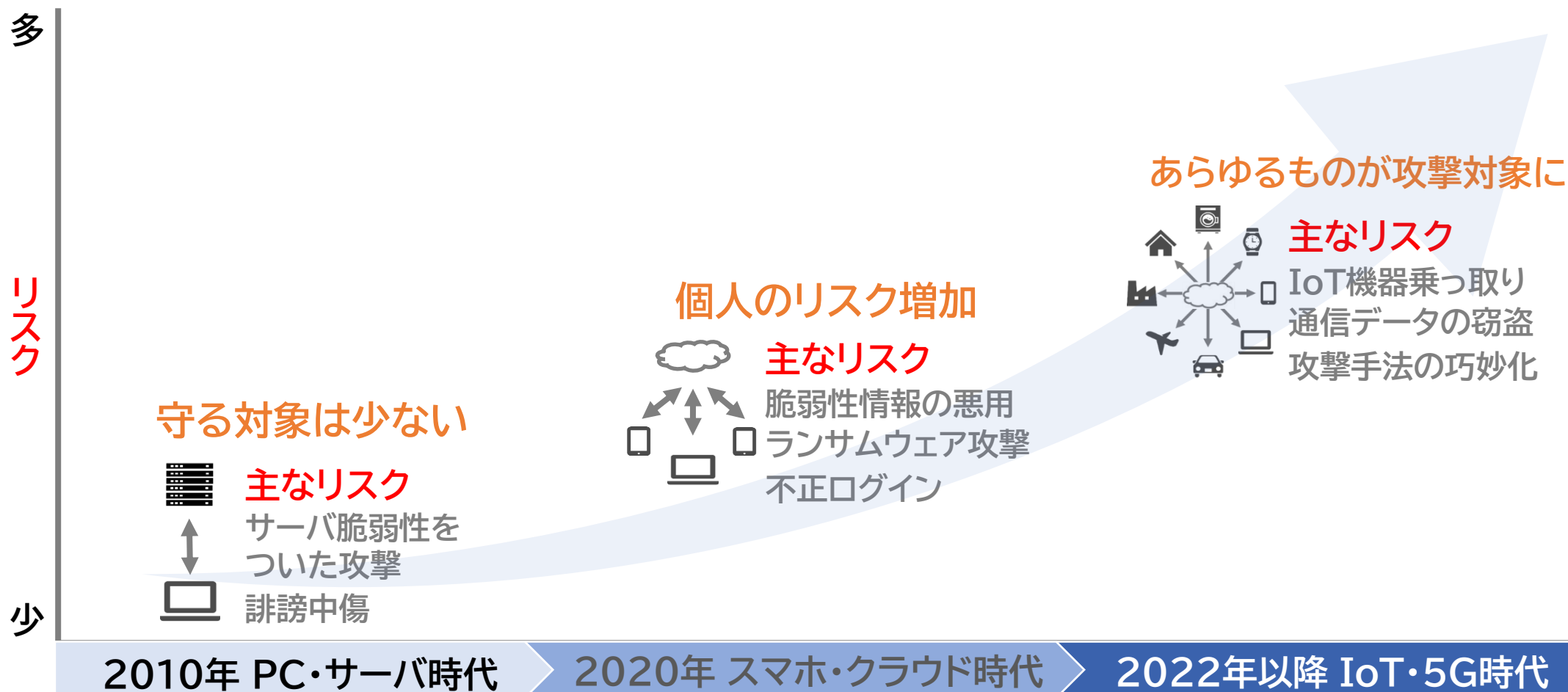
ソーシャルサポート等は主にSNSの投稿監視やカスタマーサポートを提供
サイバーセキュリティは主に脆弱性診断やWAFの開発販売を行う

ソーシャルサポート ゲームサポート		アドプロセス		サイバー セキュリティ	その他
SNS・動画投稿監視				脆弱性診断	
カスタマーサポート		広告審査		WAF	ハード・ソフト デバッグ
多言語サポート		バックオフィス業務		SOC	
風評調査				コンサルティング	

早期に導入したAIと人の融合で高品質・高効率なサービスを提供



インターネットリスクは増大かつ多様化し セキュリティニーズは高まっている





Environment

- グリーン購入法による備品等の購入を推進



Social

- 女性管理職比率26%※1(全国割合:部長相当職 7.9%※2)
- 希望受講者の社外研修 約5.4回/年(2023年実績 約3.5回)

2024年9月末実績

※1 当社の管理職は管理監督者 ※2 出典:厚生労働省「令和5年度雇用均等基本調査」(<https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/dl/71-r05/02.pdf>)



Governance

- 取締役会における社外取締役7名中3名
- 任意の指名・報酬委員会、特別委員会を設置

- この資料には、当社の計画や業績予想が含まれていますが、それらの計画や予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が計画、予想したものです。
- 従いまして、実際の業績などは、今後、様々な要因によって計画、予想数値と異なる結果となる可能性があります。

- お問い合わせ先:イー・ガーディアン株式会社 総務部

info@e-guardian.co.jp

TEL 03-6205-8859